
**夢へのチャレンジを応援！
第 7 回尼崎市文化未来奨励賞の募集を行います**

1 趣旨

尼崎市は、第 7 回尼崎市文化未来奨励賞の募集を行います。この表彰は、芸術性の高い優秀な作品等を創作し、全国規模の活動を展開しようとしている者を顕彰するとともに、市内で発表する機会を持てるよう支援することにより、市民の芸術文化創造への意欲を喚起し、本市の文化振興を図ることを目的としています。受賞者には、発表等奨励金として 100 万円を上限に支援します。

2 応募対象

文化芸術に関わる活動を行い、次のすべての条件に該当する者を対象とします。

- (1) 出身、在住、活動拠点のいずれかが尼崎市もしくは尼崎市市内での活動が顕著であること
- (2) 令和 7 年 4 月 1 日現在で、40 歳以下であること
- (3) 尼崎市の芸術文化の振興や発信に貢献する活動を行っていること
- (4) 文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊、メディア芸術、その他の芸術で活動していること

3 受賞者の決定

- (1) 有識者による推薦及び公募（自薦または他薦を問わない。）があった候補者の中から受賞者を決定します。
- (2) 受賞者には、表彰状が贈られます。
- (3) 受賞者は、1 人とします。

4 受賞者に行っていただくこと

受賞者は下記のとおり、発表等を行ってください。

- (1) 受賞した分野において、受賞後、原則として翌年度内に尼崎市市内で発表を行ってください。
- (2) 発表とは別に、尼崎市市内において、次世代の子どもたちに伝えるワークショップ等を開催してください。

5 奨励内容

下記のとおり奨励を行います。

- (1) 発表等奨励金 100 万円（上限）
- (2) 発表・ワークショップ等の実施サポート（開催場所の調整、問合せ・申込受付など）
- (3) 市報やホームページ、プレスリリース等による広報協力

6 推薦・応募方法

「尼崎市文化未来奨励賞候補者推薦書」に必要事項を記入の上、参考資料とともに下記受付期間内にメールにて提出してください。持参・郵送をご希望の場合は、事前にご相談ください。（自薦、他薦どちらでも可能です。ただし、他薦の場合も、候補者本人に確認の上で記載する項目があります。）

※募集案内、推薦方法等の詳細は、下記 URL をご参照ください。

<https://www.archaic.or.jp/news/detail.php?id=682>

<受付期間>

令和6年6月12日(水)～8月23日(金) (必着)

<提出先>

(公財) 尼崎市文化振興財団 美術課美術担当 メールアドレス bunka@archaic.or.jp

件名は「第7回尼崎市文化未来奨励賞応募」としてください。提出後5日以内に返信メールが届かない場合は、ご連絡ください。

7 提出書類・資料

(1) 尼崎市文化未来奨励賞候補者推薦書

※下記 URL からダウンロードしてください。様式の枠の範囲内に必要事項を記載してください。

<https://www.archaic.or.jp/news/detail.php?id=682>

(2) 過去の活動資料

※特に重要な活動実績の資料（3つまで）をご提出ください。

資料は映像・音声資料を除き PDF ファイルとしてください。（合計 10MB 以内の場合、メールに添付可。10MB を超える場合、ファイルアップロードサービスを利用してください。）

映像・音声資料は YouTube にアップロード（限定公開）してください。すでに公開済の映像・音声の活用も可。1つの活動実績あたり5分以内のファイルとしていただくか、使用したい箇所5分以内を指定してください。

<資料例>

- ・公演等の映像や音声、フライヤーやプログラム等
- ・展覧会等の記録写真やフライヤー等
- ・その他作品や活動の内容がわかるもの

8 昨年度の受賞者について

第6回尼崎市文化未来奨励賞受賞者 ファゴット奏者 常田麻衣 氏

以 上

第7回

尼崎市文化 未来奨励賞

芸術性の高い優秀な作品などを創作し、全国規模の活動を展開しようとしている若手芸術家を選考し、顕彰するとともに、市内で発表する機会を持てるよう支援を行います。

受賞者には計画に応じて

発表支援金として上限100万円を支援

応募資格

芸術文化に関わる活動を行い、次のすべての条件に該当する者

- (1) 出身、在住、活動拠点いずれかが尼崎市もしくは尼崎市内での活動が顕著である
- (2) 令和7年4月1日現在で40歳以下である
- (3) 尼崎市の芸術文化の振興や発信に貢献する活動を行っている
- (4) 文学、音楽、美術、写真、演劇、舞踊、メディア芸術、その他の芸術で活動している

受賞者の決定

有識者による推薦及び公募による自薦または他薦のあった候補者の中から、選考会において選考を行ったうえ、受賞者を決定します。ただし、受賞後、尼崎市内で発表およびワークショップ等を行うことができますものとします。

受賞者に行っていただくこと

次のとおり発表等を行ってください。

- (1) 受賞した分野において尼崎市内で行ってください。
- (2) 受賞後、原則として翌年度内に行ってください。
- (3) 発表とは別に、尼崎市内において、次世代の子どもたちに伝えるワークショップ等を開催してください。

推薦・応募方法

「尼崎市文化未来奨励賞候補者推薦書」に必要事項を記入の上、参考資料とともに受付期間内にメールにて提出してください。（持参・郵送をご希望の場合は、事前にご相談ください。）

＜受付期間＞

令和6年6月12日（水）～令和6年8月23日（金） ＜必着＞

推薦書及び詳しい応募方法は右の二次元コードのページでご確認ください。
(www.archaic.or.jp/news/detail.php?id=682)



応募・お問合せ先

＜提出先＞

〒660-0881 尼崎市昭和通2丁目7-16（尼崎市総合文化センター3階）

公益財団法人尼崎市文化振興財団 美術課美術担当 [窓口業務] 9:00～17:30

（※6月11日（火）、7月9日（火）・16日（火）・30日（火）、8月13日（火）は臨時休館です。）

TEL 06-6487-0806 / FAX 06-6482-3503 / E-mail bunka@archaic.or.jp

これまでの受賞者と 発表のご紹介



第1回 小笠原 周さん (彫刻家)

マンガと彫刻を組み合わせた作品を制作するなど、新たな表現に挑戦。彫刻に特化した共同アトリエ山中 suplex を開き、活動を展開。

【発表】

「小笠原周凱旋 EXHIBITION 尼崎の伝説の彫刻」

：尼崎城址公園／あまがさき観光案内所

ワークショップ「大理石をたたけ!」「対話型鑑賞会」「あま芋版マンガ」「彫刻フロッタージュ」



第2回 山村 貴司さん (能楽コーディネーター)

日本で初めて「能楽コーディネーター」を肩書として活動。海外と能楽との橋渡し役としても活動の場を広げている。

【発表】

「はじめての能楽 能と狂言」：中央北生涯学習プラザ小ホール

「お囃子のコンサート」：中央北生涯学習プラザ小ホール

「能と狂言についての講座」：中央北生涯学習プラザ学習室



第3回 高木 日向子さん (作曲家)

2019年ジュネーブ国際音楽コンクール作曲部門第1位。作曲活動に加えて、子どもから大人まで幅広い世代に現代音楽を聴く楽しみを伝える活動も行う。

【発表】

コンサート「Stories」：アルカイクホール・ミニ

子どものためのワークショップ「3D楽譜で作曲しよう!」

：尼崎市総合文化センター9階



第4回 露の団姫さん (落語家)

落語家として2011年に繁昌亭輝き賞（新人賞）を最年少で受賞。古典落語の他にも自作の仏教落語に取り組む。僧侶としても活動。

【発表】

「露の団姫のあまがさき独演会」

：あましんアルカイックホール・オクト

「こどもらくご教室」：中央北生涯学習プラザ学習室



写真：松見拓也

第5回 小出 麻代さん (美術家)

展示する場所や地域に赴き、場所そのものやそこに関わってきた人々とのやりとりを起点に作品を制作。国際芸術祭への出展やアーティストインレジデンスへの参加等の活動も展開。

【発表】

「声が灯して」：尼崎市総合文化センター9階

ワークショップ「触覚アーカイブス」：尼崎市総合文化センター9階



第6回 常田 麻衣さん (音楽家)

2013年日本管打楽器コンクール・ファゴット部門第1位受賞。現在は、Osaka Shion Wind Orchestra のファゴット奏者として多数の演奏会に出演している。（写真は過去の演奏風景）

【令和6年度発表予定】

◎「0歳から楽しいクラシックコンサート～いろんな木管楽器を知ろう～」

・「中高生向け木管低音の講習会」：アルカイクホール・ミニ

（入場無料・事前申込要 いずれも令和6年7月7日開催）

◎受賞記念コンサート：アルカイクホール・ミニ（令和7年1月5日予定）

…イベント詳細は、尼崎市総合文化センターのホームページに掲載予定